

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● HIV-1/2抗体確認検査(イムノクロマト法) (依頼コード No.13669)

受託開始日 2022年1月17日(月) ご依頼分より

本検査はイムノクロマト(IC)法を測定原理としたHIV-1 特異抗体およびHIV-2特異抗体の確認と鑑別を目的とした検査で、HIVスクリーニング検査が陽性であった場合に実施するようガイドライン*1)で求められています。

使用抗原はp31 (HIV-1,POLペプチド)、gp160(HIV-1,ENVリコビナントタンパク)、p24(HIV-1,CAGリコビナントタンパク)、gp41 (HIV-1,ENVペプチド)、gp36(HIV-2,ENVペプチド)、gp140(HIV-2,ENVペプチド)の6種類となっています。

- 当該検査の受託開始に伴い、現行のHIV-1抗体/WB法(依頼コードNo.05065)とHIV-2抗体/WB法(依頼コードNo.05605)は2022年3月31日(木)ご依頼分をもちまして検査受託を中止いたします。

*1) 診療におけるHIV-1/2感染症の診断ガイドライン2020版
(日本エイズ学会・日本臨床検査医学会 標準推奨法)

次ページに続きます

株式会社 **第一岸本臨床検査センター**

札幌本社：〒007-0867 札幌市東区伏古七条三丁目5番10号 ☎(011)787-2111 FAX(011)787-2191

資料、お問い合わせは担当者または最寄りの営業所までお願いいたします。

受託要領

依頼コードNo.	13669
検査項目名	HIV-1/2抗体確認検査
統一コード	5F560-1430-023-190
検体必要量	血清 0.3mL
容器	HIV
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	3~6
検査方法	免疫クロマト法(イムノクロマト法)
基準値	(-)
単位	なし
報告範囲 (報告形式)	【親展報告】 別紙報告 (-)、(±)、(+)
検査実施料/判断料	660点/144点(免疫学的検査)
備考	単独検体にてご提出ください。 必ずHIV専用容器にて採取後遠心分離し、 そのまま冷蔵保存にてご提出ください。

判定一致率表

HIV-1		HIV-1/WB			
		+	±	-	合計
HIV-1/2 確認試験 (イムノクロマト法)	+	51	6	0	57
	±	0	2	0	2
	-	0	0	18	18
	合計	51	8	18	77

陽性一致率 100.0%
陰性一致率 100.0%
判定一致率 92.2%

自社検討資料

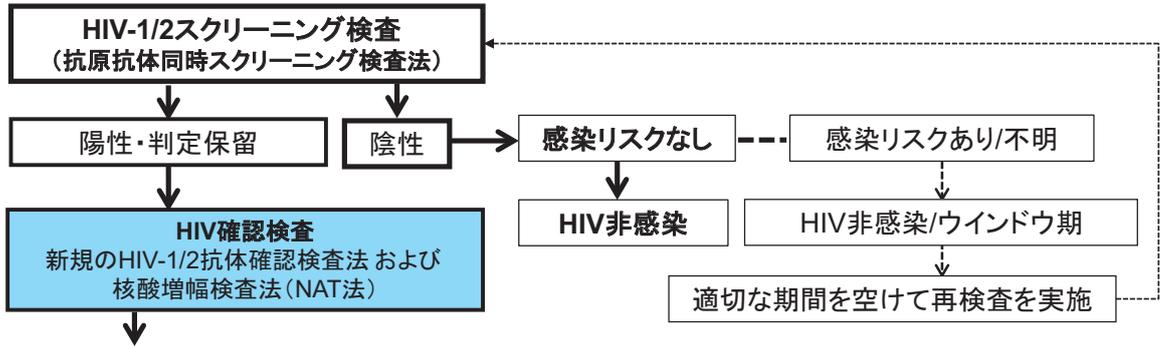
HIV-2		HIV-2/WB			
		+	±	-	合計
HIV-1/2 確認試験 (イムノクロマト法)	+	3	0	0	3
	±	0	0	0	0
	-	0	4	22	26
	合計	3	4	22	29

陽性一致率 100.0%
陰性一致率 100.0%
判定一致率 86.2%

自社検討資料

参考資料

「診療におけるHIV-1/2感染症の診断ガイドライン2020版」抜粋
 (日本エイズ学会・日本臨床検査医学会 標準推奨法)



①HIV-1/2抗体確認検査法			総合判定(可能性含む)	
			②HIV-1核酸増幅検査法	
HIV-1	HIV-2	判定	検出(定量下限値未満含む) 【陽性】	検出せず 【陰性】
陽性	陽性	HIV感染者	HIV-1及びHIV-2重複感染者	HIV-1感染者(低ウイルス量感染または治療中患者)・HIV-2感染者
	判定保留	HIV-1感染者	HIV-1感染者	HIV-1感染者(低ウイルス量感染または治療中患者)
	陰性	HIV-1感染者	HIV-1感染者	HIV-1感染者(低ウイルス量感染または治療中患者)
判定保留	陽性	HIV-2感染者	急性HIV-1感染者及びHIV-2重複感染者	HIV-2感染者
	判定保留	HIV判定保留	急性HIV-1感染者	HIV-1/2判定保留(2週間後再検査)
	陰性	HIV-1判定保留	急性HIV-1感染者	HIV-1判定保留(HIV-1抗体偽反応)<2週間後再検査>
陰性	陽性	HIV-2感染者	急性HIV-1感染者及びHIV-2重複感染者	HIV-2感染者
	判定保留	HIV-2判定保留	急性HIV-1感染者	HIV-2判定保留(HIV-1抗体偽反応)<2週間後再検査>
	陰性	HIV陰性	急性HIV-1感染者	HIV非感染(リスクなし)又はHIV判定保留<2週間後再検査>(リスクあり)